



母の日に贈る 「お母さん大好き！」の絵本

『おかあちゃんがつくったる』
長谷川義史 著／講談社

「ぼくが欲しいもの」は、なんでもミシンで作ってしまうお母ちゃん。でも、ちょっとかっこわるい。ある日ぼくは…。
すべての“おかあちゃん”と、その子どもたちへ贈る温かい親子の物語です。



春から梅雨にかけては、生活や気候の変化で体調を崩しやすい時期です。そこで、体と心の声に耳を傾けて、自分を癒し労える本を紹介します。

簡単みそづくりからはじめる
『カラダがよろこぶ魔法のこうじレシピ』
真藤舞衣子 著／平凡社



自宅で少量で仕込める味噌から塩糰・醤油麦麴・甘糰などの作り方、おかずからお菓子まで発酵調味料を使った幅広いレシピを紹介。



『かあちゃんえほんよんで』
かさいまり 文・北村裕花 絵／絵本塾出版

かあちゃんに絵本を読んでもらいたいけんちゃん。でも忙しそうなかあちゃんに、なかなか言い出せません。けんちゃんの誕生日にケーキを買い忘れたかあちゃんが、プレゼントしてくれたものは…。
心がほっこりする親子の物語です。



4月23日は「子ども読書の日」です。

今年も、本の世界をもっと楽しめるように、「ものがたりの中の献立」を絵本を通して給食にお届けします。

活発なイメージで情熱的な色

赤い色の絵本



『なーんだ なんだ』
カズコG・ストーン さく／童心社

「なーんだ なんだ」歌のような繰り返しのことばが楽しい赤ちゃん絵本です。

読書ゆうびん展!

「こども読書週間」(4/23~5/12)にあわせて、読書ゆうびん展を開催しています。おすすめの本を絵や文章で紹介しています。

あなたのお気に入りの1冊に!



2017年本屋大賞

『蜜蜂と遠雷』

奥田陸 著/幻冬舎